

# 上獅子舞【かみししまい】



## 開催場所

嘉麻市上

上愛嶽神社境内、上区公民館  
(移動して舞う)

## 開催日

1月1日

4月6日(毎年4月第1日曜日)

## 【芸能の概要】

上獅子舞は、大分八幡神社獅子舞の流れをくんでおり、魔祓いのため江戸時代に村人たちが習得したという。廻り打ちは「鎮西八郎為朝が当地に訪れた際、地域住民が、笛、太鼓を打ちながらこの舞を奉じたことにある」と昭和56年当時の小学6年生の調査票に記されている。

## 【芸能の特徴】

大人獅子は江戸時代から受け継がれているといわれる。第二次大戦により中断されて、戦後復活したものの、昭和40年頃一時中断した。昭和48年頃から再び復活した。その際、子供獅子舞が新しく組み込まれた。それと同時に、雌雄の獅子頭が作られた。地域の伝統芸能保存のため、後継者育成に努力している。

大人獅子・子供獅子ともに、それぞれ雌雄の獅子があり、2名1組で舞う。子供獅子は子の健やかさを、「トワタシ」といわれる大人獅子は男女の思春期の頃を表わす。時にはジャレ合い、時には寄り添うなどユーモアを織り交ぜながら舞う。「廻り打ち」は小学生が輪になった中に大太鼓1個を置き、1回りして1打ちする毎に舞いの型も変わる。舞いの型は12支に由来して12種あり、演目は曲・戸渡し・神楽・宮移りである。

## 【使用する祭具・道具など】

囃子は、横笛(篠笛)、大太鼓、ジャンジャン(鉦)。

## ・アクセス

西鉄バス上村バス停より徒歩5分

## ・周辺の観光

益富城自然公園、古処山キャンプ村、馬見山キャンプ村  
「遊人の杜」、嘉穂町総合運動公園  
遠賀川源流の若水取り(1月)  
九州りんご村花まつり(4月)  
ふれあいまつり嘉穂(11月)  
嘉穂リバーサイドロードレース(11月)

## ・近くの特産品

果物、野菜、嘉穂の銘酒

